

# 平成25年度予算の概要

平成25年2月  
門真市



# <目次>

平成25年度予算編成について	1
1. 平成25年度予算の総括	2
2. 一般会計歳入予算の状況	6
3. 一般会計歳出予算の状況	10
4. 市債残高の状況	14
5. 基金残高の状況	15

## 平成25年度予算編成について

平成17年の就任以来、「財政の再建」と「市政の再生」のため、柔軟性と機動性に富んだ経営感覚を取り入れ、直ちに行財政改革に着手し、職員定数・人件費の削減をはじめとする「内なる改革」を中心に、事務事業の統合・合理化など、様々な行財政改革を推進し、これまでの間、約250億円を超える効果を生み出すことができたところであり、この効果を活用し、新たな施策も行ってきたところでもあります。

本市の財政状況は、特に市税をはじめとして、依然として厳しい歳入環境にあります。加えて、多額の累積赤字を抱える国民健康保険事業特別会計により、連結実質赤字比率は全国的にも極めて高い水準であり、また財政構造の弾力化を示す経常収支比率についても、厳しい状況にあります。

しかしながら、これまでの不断の行財政改革並びに財政健全化への取組みにより、各種基金の枯渇と国民健康保険の累積赤字の増大という「双子の赤字」を克服し、危機的な状況は脱したところでもあります。

今後においても、将来を見据えた強固な財政基盤のもと、将来に渡って自ら生成し、発展する「自律発展都市」となるよう、「市民力」「地域力」を高める施策を一層展開し、地域コミュニティの発展とまちの快適性を高めてまいりたいと考えております。

25年度予算は、7月に任期満了を迎えるにあたり、骨格的予算編成を行い、基本的に、経常的経費及び義務的経費並びに継続事業を中心とした予算編成を実施したところであり、「教育の向上」「まちづくり」「産業振興」という重点施策はもとより、市制施行50周年を迎える年にあたり、市民の皆様をはじめ、将来を担う子どもたちが、本市に誇りを持ち、胸を張って「住んで良かった」まちと語れるよう、市民の皆様の「幸福度の向上」が図られるよう、私はもとより、職員が一丸となって積極的に取り組んでまいり所存であります。

今後とも引き続き、PDC Aサイクルによる行財政改革の歩みを止めることなく、第5次総合計画に掲げる「わがまち門真がめざすべき将来の姿」である「人・まち“元気”体感都市門真」の実現に向け、効率的、効果的な市政運営に全力を傾注してまいりますので、市民の皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

門真市長 園部 一成

# 1. 平成25年度予算の総括

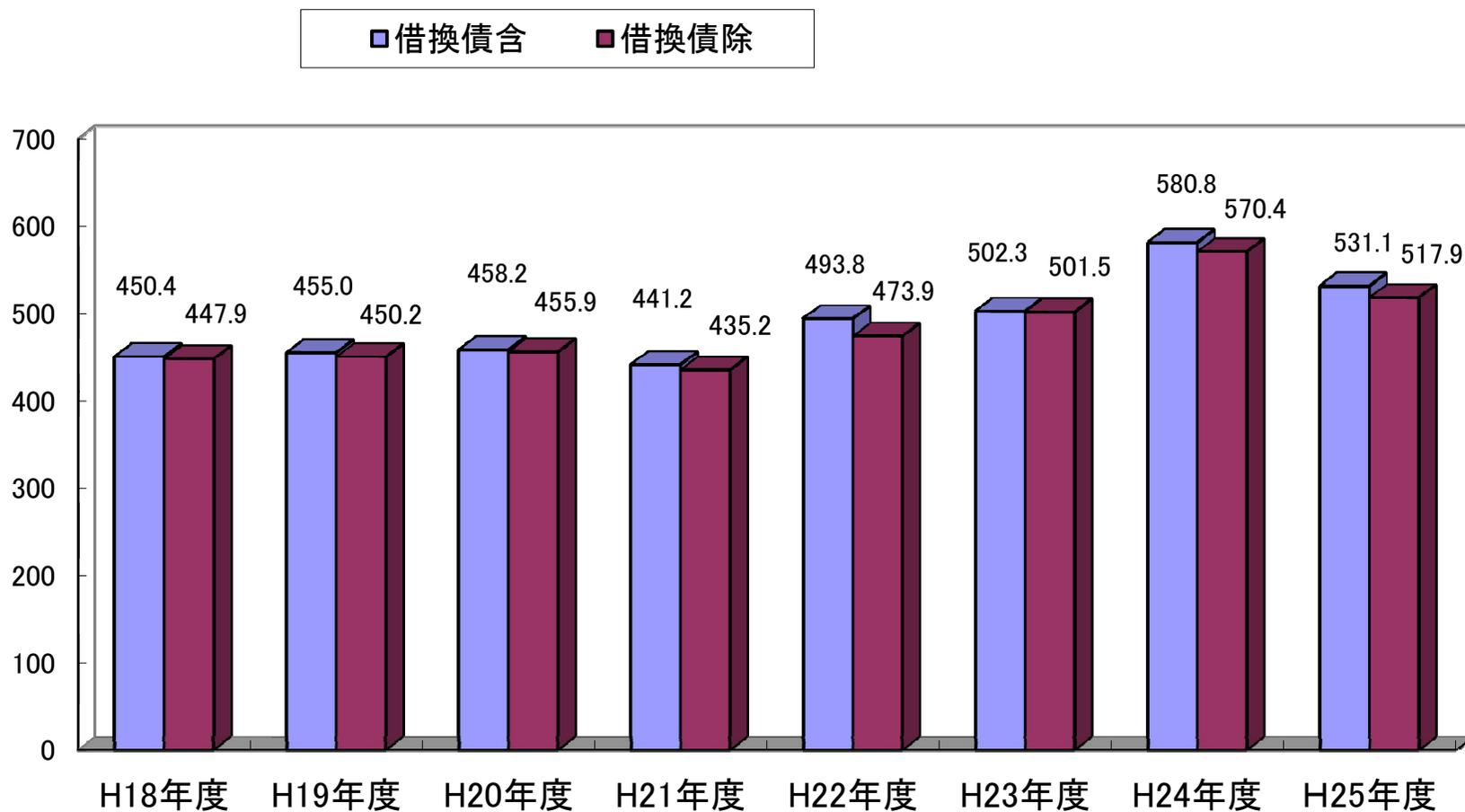
単位：千円

項 目	平成25年度 予算額(A)	平成24年度 予算額(B)	増 減 額 (C) = (A) - (B)	増 減 率	
一 般 会 計	53,114,000	58,084,000	△4,970,000	△8.6	
※借換債を除く	51,785,045	57,035,300	△5,250,255	△9.2	
特 別 会 計	国民健康保険事業	18,139,672	18,143,052	△3,380	0.0
	公共下水道事業	6,340,285	5,901,986	438,299	7.4
	都市開発資金	783	783	0	0.0
	公共用地先行取得事業	836,036	820,768	15,268	1.9
	後期高齢者医療事業	1,277,847	1,328,870	△51,023	△3.8
	小 計	26,594,623	26,195,459	399,164	1.5
水道事業会計	3,381,554	3,694,744	△313,190	△8.5	
全会計の合計	83,090,177	87,974,203	△4,884,026	△5.6	
※借換債を除く	81,761,222	86,925,503	△5,164,281	△5.9	

※一般会計には、過去に発行した市債の借り換えに伴う予算として、平成25年度に1,328,955千円、平成24年度に1,048,700千円を歳入・歳出に計上しています。

# 一般会計当初予算額の推移

単位：億円



## 会計別予算の特徴

### (1)一般会計

主な歳入（対前年度）

○市税 174億5,308万2千円  
(△ 1.1% 1億9,347万1千円減)

○市債 58億6,988万2千円  
(△38.3% 36億3,696万6千円減)

○諸収入 16億4,200万2千円  
(+ 8.7% 1億3,097万6千円増)

○基金繰入金 12億3,989万3千円  
(△31.9% 5億7,968万2千円減)

主な歳出（対前年度）

○土地開発公社債務整理事業  
(皆 減 36億9,513万1千円減)

○住宅市街地総合整備事業  
21億6,150万円  
(△40.2% 14億5,034万6千円減)

○こども発達支援センター整備工事  
4億8,158万円 (皆 増)

### (2)国民健康保険事業特別会計

主な歳入（対前年度）

○国民健康保険料 37億2,925万1千円  
(△ 4.0% 1億5,398万2千円減)

○国庫支出金 47億5,759万7千円  
(+ 0.0% 195万6千円増)

○前期高齢者交付金 39億5,905万5千円  
(+ 2.3% 8,872万8千円増)

○府支出金 13億9,041万円  
(△ 1.6% 2,293万8千円減)

主な歳出（対前年度）

○保険給付費 122億8,119万円  
(△ 1.6% 1億9,669万9千円減)

○後期高齢者支援金等 22億5,923万4千円  
(+ 3.1% 6,844万1千円増)

### (3)公共下水道事業特別会計

主な歳入（対前年度）

○市債 25億7,464万3千円  
(+21.2% 4億5,104万3千円増)

主な歳出（対前年度）

○公債費 31億1,919万9千円  
(+ 8.5% 2億4,430万円増)

○流域下水道事業建設負担金  
2億4,671万9千円  
(+43.5% 7,479万6千円増)

### (4)都市開発資金特別会計

○予算総額78万3千円（対前年度同額）

### (5)公共用地先行取得事業特別会計

○予算総額 8億3,603万6千円  
(対前年度+1.9% 1,526万8千円増)

### (6)後期高齢者医療事業特別会計

主な歳入

○後期高齢者医療保険料 9億2,350万6千円  
(△ 3.3% 3,170万円減)

主な歳出

○後期高齢者医療広域連合納付金  
12億2,796万7千円  
(△ 4.0% 5,111万4千円減)

### (7)水道事業会計

収益的・資本的收入

(総額30億9,498万円 対前年度△4.5%)

○水道料金 26億7,501万円  
(△ 5.1% 1億4,250万円減)

収益的・資本的支出

(総額33億8,155万4千円 対前年度△8.5%)

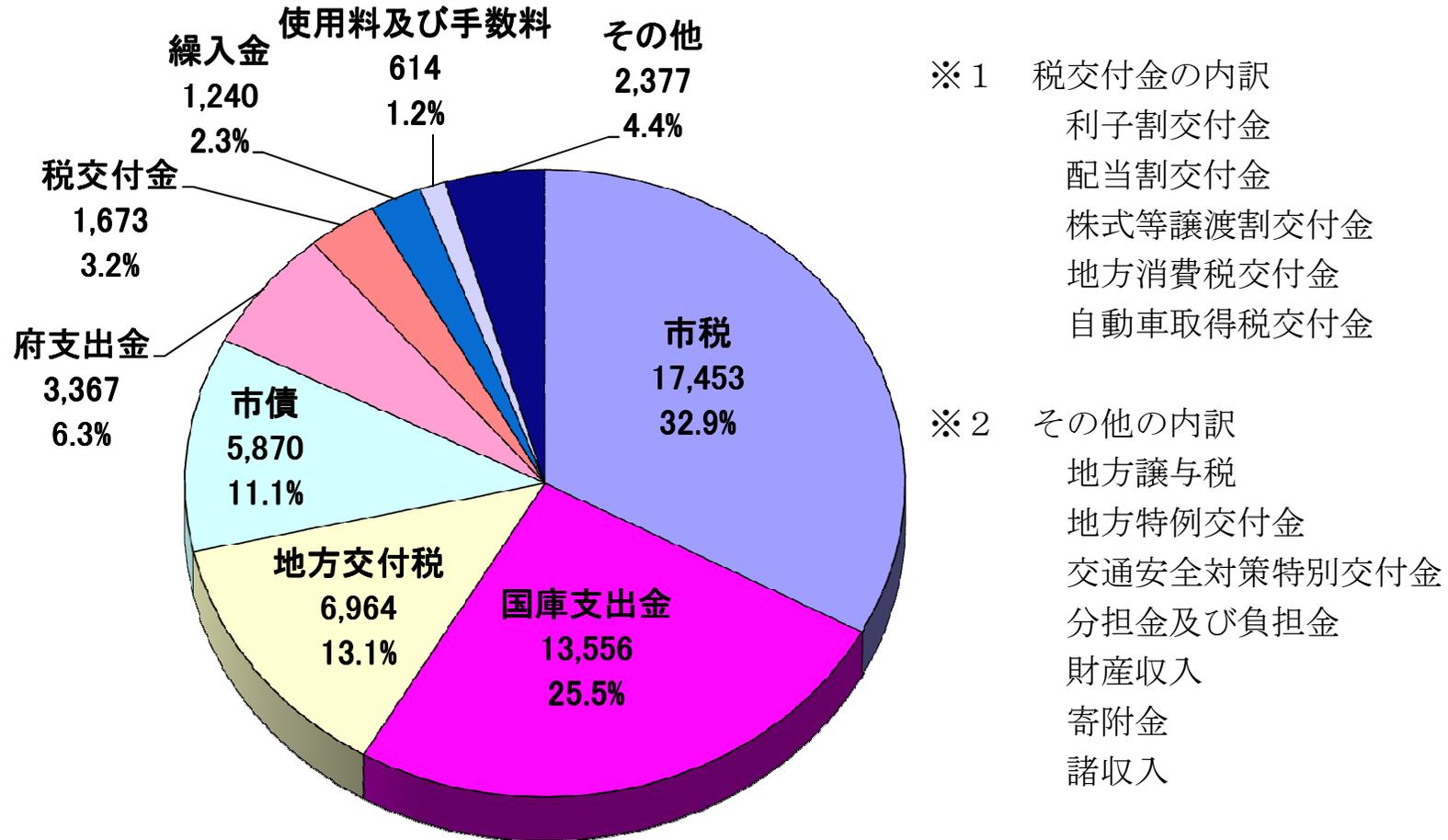
○退職給与金 765万円  
(△95.1% 1億4,905万6千円減)

○工事請負費 2億9,673万8千円  
(△33.2% 1億4,724万4千円減)

## 2. 一般会計歳入予算の状況

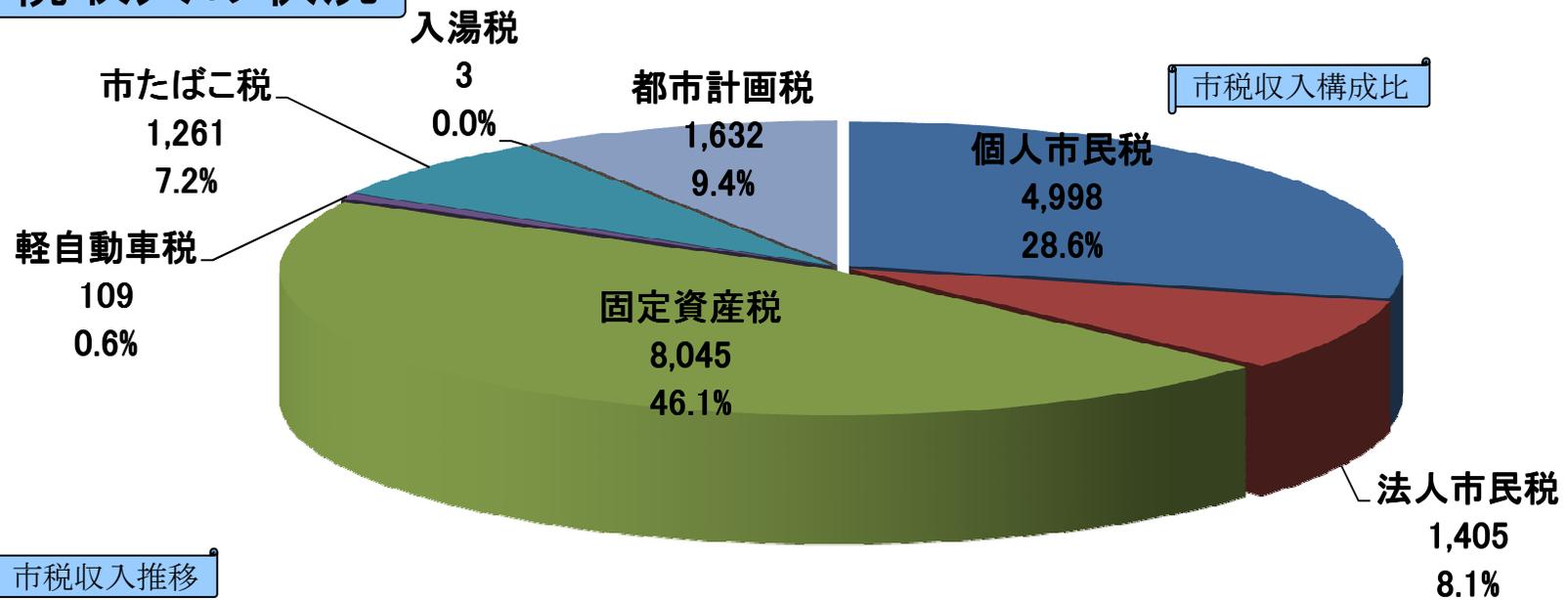
### 歳入予算構成比

単位：百万円

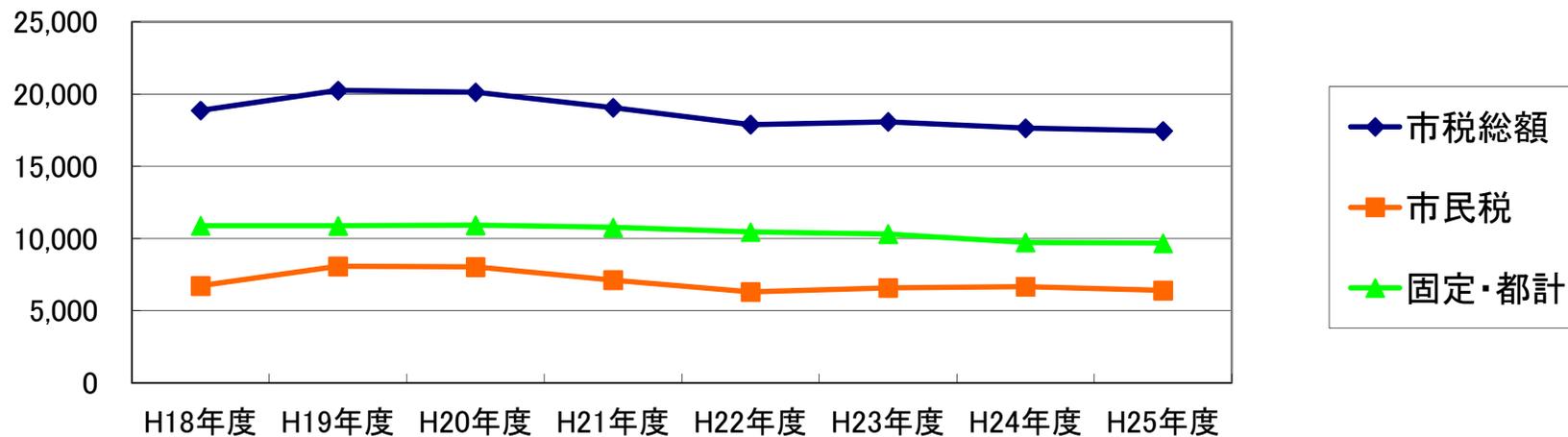


# 市税収入の状況

単位：百万円

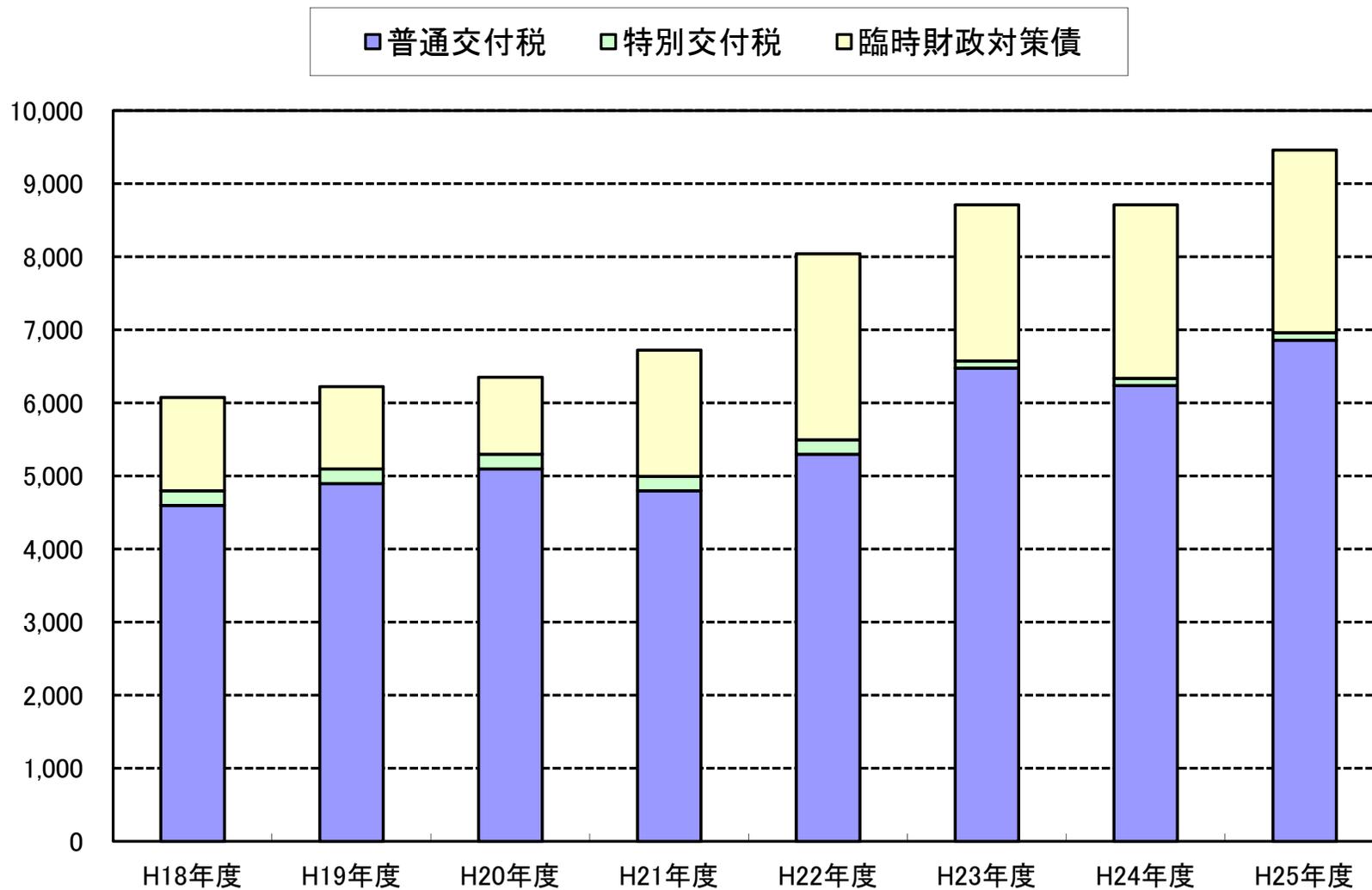


市税収入推移



# 地方交付税等の推移

単位：百万円



# 歳入予算の特徴

## (1)市税

174億5,308万2千円

(対前年度△1.1% 1億9,347万1千円減)

平成20年秋のリーマンショックによる不況から、やや持ち直し傾向にあった景気が、世界的な景気減速により、後退局面に入りつつあります。

国内景気は、円高是正、デフレ脱却への見通しも不透明であり、先行きは弱い動きが続く見込みであり、雇用情勢・所得環境は依然として厳しくなっています。

このような状況のもと、税収入については、所得課税である個人市民税が所得の落ち込みによる減収、法人市民税が法人税率引き下げに伴う減収、資産課税である固定資産税が4年連続の地価下落による土地分の減収、設備投資低迷による償却資産分の減収が予想され、非常に厳しい状況にあります。

市税の状況について、主な税目で見ると、個人市民税は対前年度1.0%の減、法人市民税は対前年度13.2%の減となっています。

## (2)地方交付税＋臨時財政対策債

94億6,432万7千円

(対前年度＋8.6% 7億5,127万9千円増)

○地方交付税 69億6,400万円 (6億2,400万円増)

○臨時財政対策債

25億32万7千円 (1億2,727万9千円増)

地方交付税のうち、普通交付税については、国の地方財政計画及び平成24年度交付実績等に基づいて算定しており、特別交付税については、前年同様1億円で見込んでいます。

また、臨時財政対策債についても国の地方財政計画及び平成24年度実績等に基づき予算計上をしています。

## (3)国庫支出金

135億5,645万1千円

(対前年度△3.9% 5億4,505万4千円減)

○社会資本整備総合交付金 6億9,352万7千円減

○生活保護費等負担金 3億2,482万7千円増

## (4)府支出金

33億6,723万9千円

(対前年度△9.2% 3億4,101万3千円減)

○住宅市街地総合整備事業費補助金

4億 640万2千円減

○参議院議員通常選挙委託金

4,398万6千円増

## (5)諸収入

16億4,200万2千円

(対前年度＋8.7% 1億3,097万6千円増)

○中町地区老朽建築物等買収補償費

7億 393万4千円増

○幸福町・垣内町地区老朽建築物等買収補償費

5億3,620万9千円減

## (6)市債

58億6,988万2千円

(対前年度△38.3% 36億3,696万6千円減)

○第三セクター等改革推進債 36億9,510万円減

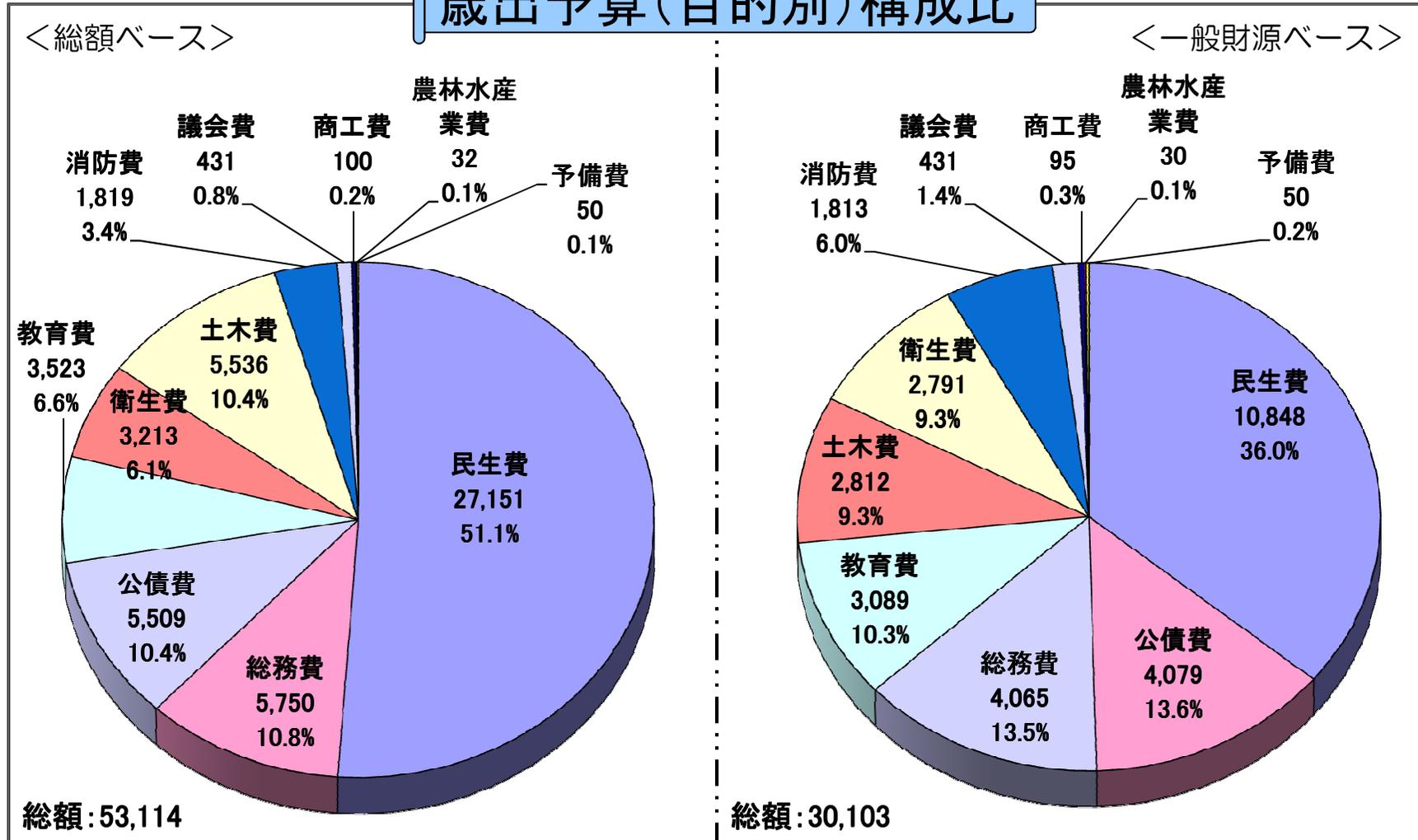
○住宅市街地総合整備事業債 3億2,670万円減

○社会福祉施設整備事業債 4億1,670万円増

# 3. 一般会計歳出予算の状況

歳出予算(目的別)構成比

単位：百万円



## 歳出予算(目的別)の特徴

### (1)総務費

- 57億4,966万4千円  
(対前年度△41.4% 40億6,814万6千円減)
- 土地開発公社解散に伴う補償金  
36億9,513万1千円減
  - 仮庁舎移転に伴う工事費用  
3億6,981万円減

### (2)民生費

- 271億5,109万1千円  
(対前年度+3.8% 9億9,305万7千円増)
- こども発達支援センター整備工事  
4億8,158万円増
  - 生活保護法の規定による扶助費  
1億9,240万5千円増
  - 乳幼児等医療費助成事業及び子ども医療助成事業  
(扶助費)  
2,834万円増
  - 後期高齢者医療事業  
5,835万5千円増
  - 障がい者等支援給付費  
1億9,917万5千円増
  - くすのき広域連合負担金  
6,619万7千円増

### (3)衛生費

- 32億1,279万5千円  
(対前年度△6.2% 2億1,161万円減)
- 環境センター施設棟及びリサイクルプラザ更新工事  
2億7,776万5千円減
  - 子宮頸がん等ワクチン接種委託料  
2,815万9千円増

### (4)土木費

- 55億3,665万3千円  
(対前年度△22.2% 15億7,731万5千円減)
- 住宅市街地総合整備事業  
14億5,034万6千円減

### (5)教育費

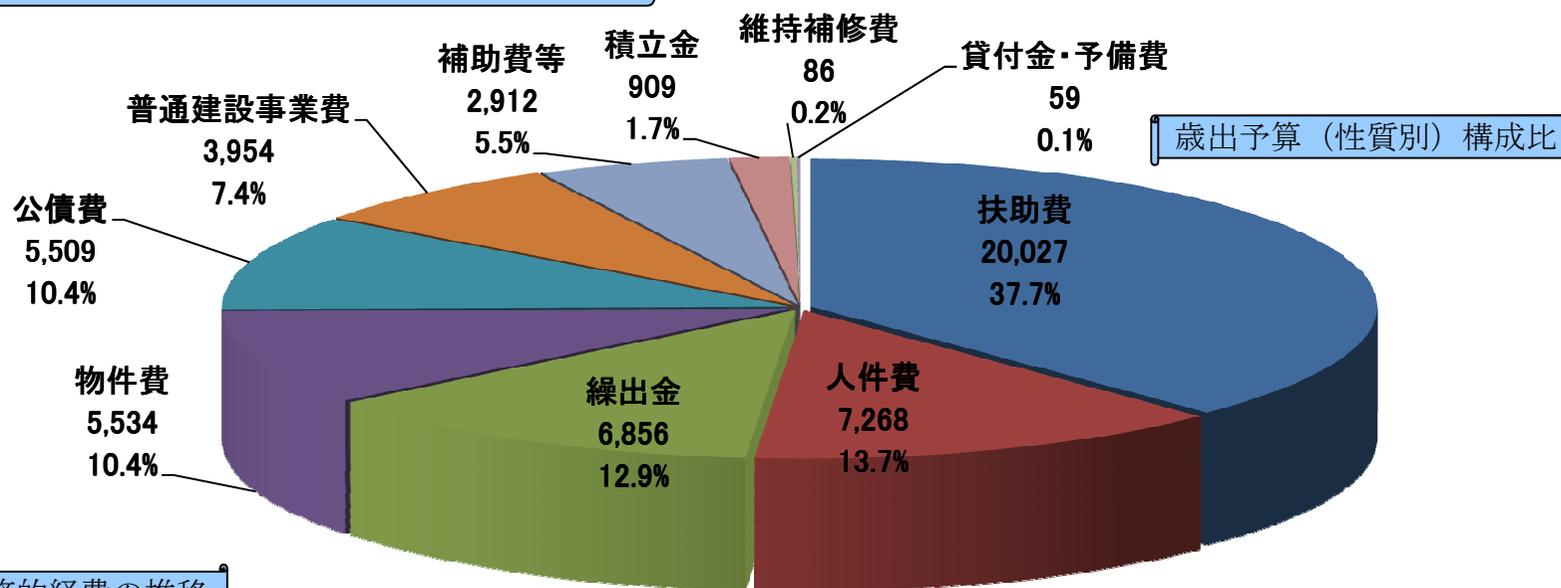
- 35億2,309万8千円  
(対前年度△11.1% 4億4,120万5千円減)
- 市立運動広場建築物等撤去工事  
3億1,140万8千円減
  - 青少年活動センター建設工事  
1億1,159万4千円減
  - 市民プラザ指定管理委託料  
5,775万6千円増
  - (仮称)市立総合体育館基本設計・実施設計  
業務委託料  
4,389万9千円増

### (6)公債費

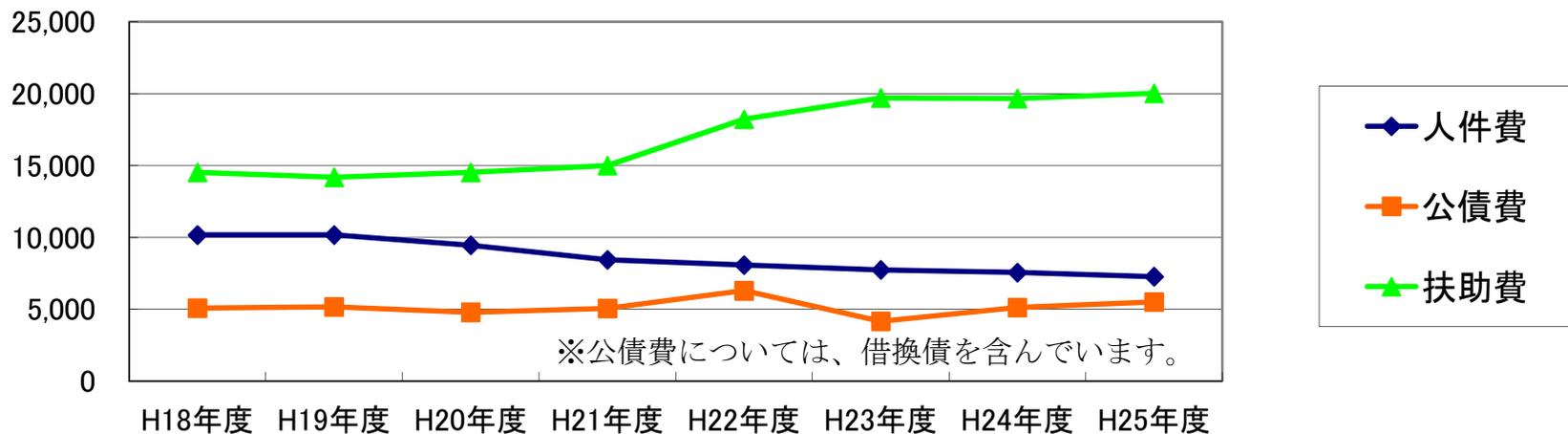
- 55億909万6千円  
(対前年度+7.6% 3億8,793万8千円増)
- 土地開発公社の解散に伴う第三セクター等  
改革推進債償還金  
1億8,341万円増

# 歳出予算(性質別)の状況

単位：百万円



## 義務的経費の推移



## 歳出予算(性質別)の特徴

### (1)人件費

72億6,752万8千円

(対前年度△3.8% 2億8,936万4千円減)

○退職手当 2億 943万1千円減

### (2)物件費

55億3,410万円

(対前年度+4.3% 2億2,647万5千円増)

○市民プラザ指定管理委託料 5,775万6千円増

○(仮称)市立総合体育館基本設計・実施設計  
業務委託 4,389万9千円増

○保育所入所委託料 3,883万2千円増

○子宮頸がん等ワクチン接種委託料  
2,815万9千円増

### (3)扶助費

200億2,737万8千円

(対前年度+1.8% 3億6,082万4千円増)

○生活保護法の規定による扶助費  
1億9,240万5千円増

○障がい者等支援給付費 1億9,917万5千円増

※扶助費(生活保護費など)は、実質的に約75%が国庫支出金などの特定財源で、残りの約25%については交付税で措置されま  
す。

### (4)補助費等

29億1,245万1千円

(対前年度△55.8% 36億7,164万8千円減)

○土地開発公社解散に伴う補償金  
36億9,513万1千円減

### (5)普通建設事業費

39億5,369万5千円

(対前年度△34.5% 20億7,825万5千円減)

○住宅市街地総合整備事業 14億5,034万6千円減

○仮庁舎移転に伴う工事費用 3億6,981万円減

### (6)公債費

55億909万6千円

(対前年度+7.6% 3億8,793万8千円増)

○土地開発公社の解散に伴う第三セクター等  
改革推進債償還金 1億8,341万円増

# 4. 市債残高の状況

一般会計・公共用地先行取得事業特別会計

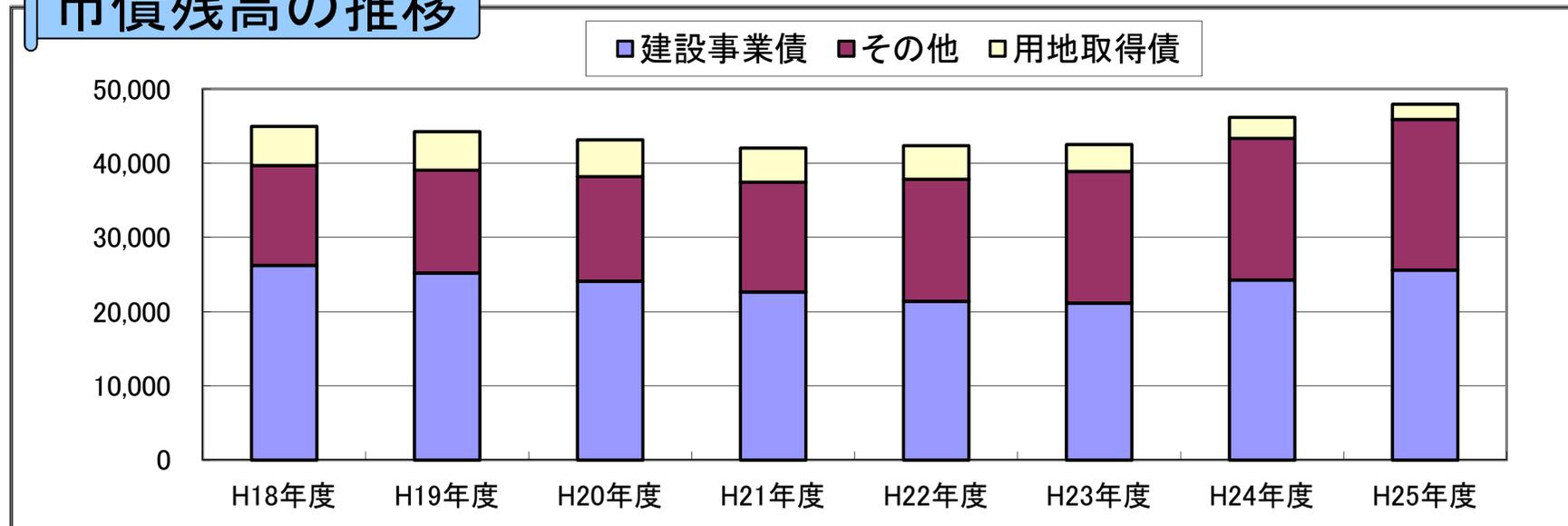
単位：百万円

項目	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
建設事業債	26,227	25,195	24,117	22,637	21,388	21,153	24,266	25,575
その他	13,461	13,861	14,083	14,798	16,421	17,734	19,062	20,336
用地取得債	5,242	5,204	4,954	4,591	4,356	3,618	2,843	2,042
合計	44,930	44,260	43,154	42,026	42,165	42,505	46,171	47,953

※その他（国の政策によるもの）・・・減税補てん債、臨時税収補てん債、臨時財政対策債  
 ※H18年度～H23年度は決算額、H24年度・H25年度は見込額

## 市債残高の推移

単位：百万円



# 5. 基金残高の状況

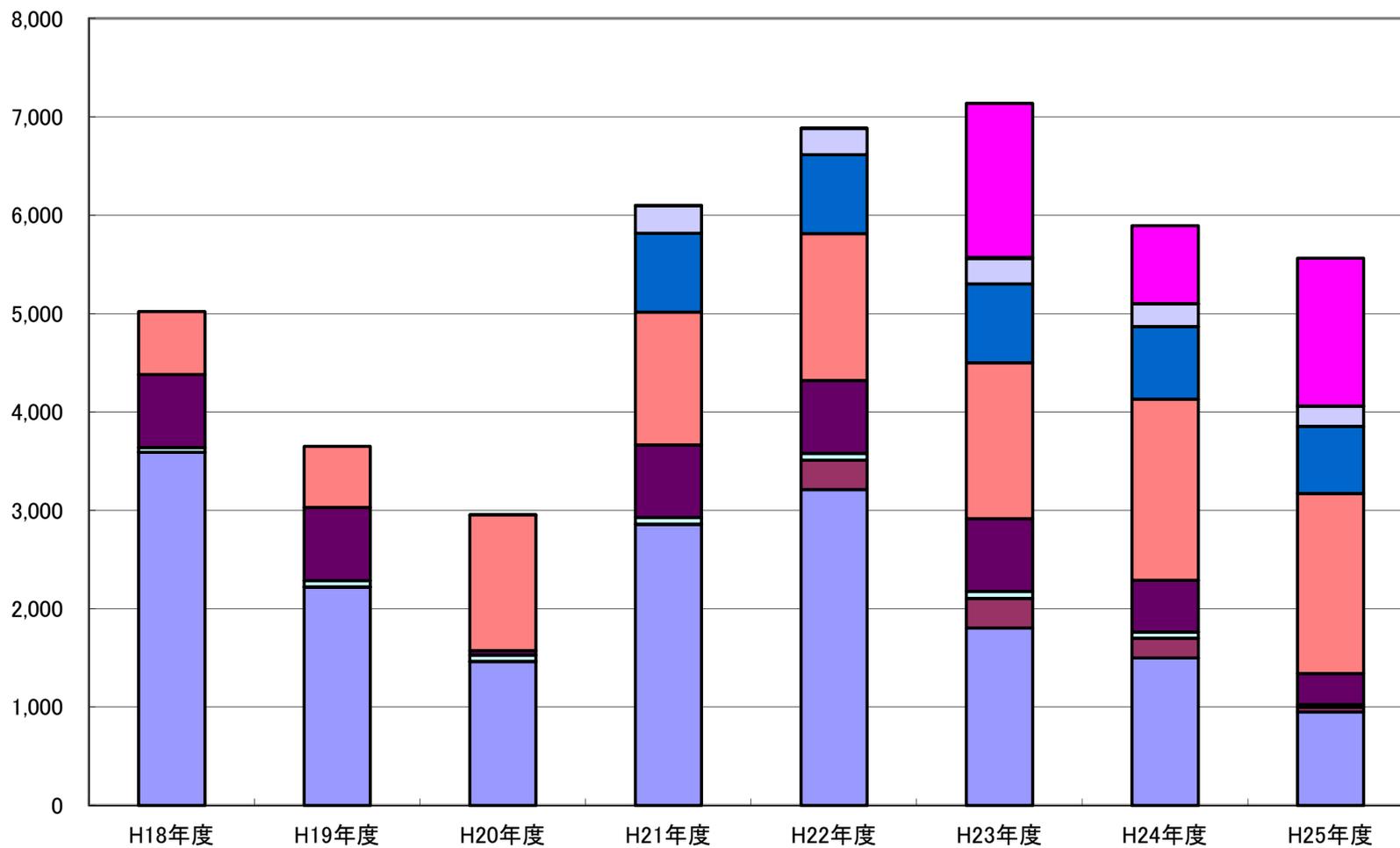
単位：千円

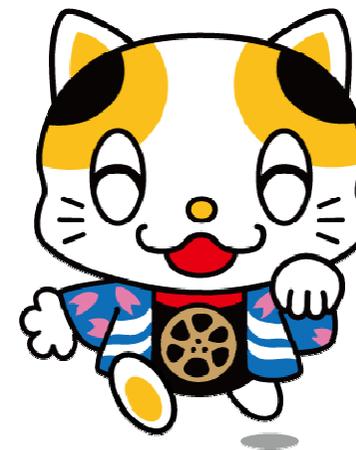
項目 (設置年月日)	H23年度末	H24年度 積立見込額	H24年度 取崩見込額	H24年度末 (見込)	H25年度 積立見込額	H25年度 取崩見込額	H25年度末 (見込)
財政調整基金 (S54.3.26)	1,804,598	55,142	360,000	1,499,740	—	550,000	949,740
減債基金 (H3.3.27)	301,333	—	100,000	201,333	—	150,000	51,333
職員退職手当基金 (H8.3.29)	54	—	—	54	—	—	54
福祉推進基金 (H15.3.31)	71,318	—	8,560	62,758	—	39,179	23,579
都市整備基金 (H15.3.31)	740,485	—	215,228	525,257	—	208,522	316,735
市営住宅建設基金 (S54.3.26)	1,585,081	261,250	4,627	1,841,704	—	12,605	1,829,099
文化芸術振興基金 (H21.3.31)	801,907	—	63,011	738,896	—	54,392	684,504
環境保全基金 (H21.3.31)	257,988	—	28,363	229,625	—	24,553	205,072
教育振興基金 (H21.3.31)	12,302	—	10,000	2,302	—	—	2,302
まちづくり整備基金 (H23.9.29)	1,564,000	158,150	928,700	793,450	909,263	200,642	1,502,071
合計	7,139,066	474,542	1,718,489	5,895,119	909,263	1,239,893	5,564,489

# 基金残高の推移

単位：百万円

■ 財政調整 ■ 減債 □ 職員退職 □ 福祉推進 ■ 都市整備 ■ 市営住宅 ■ 文化芸術 □ 環境保全 ■ 教育振興 ■ まちづくり





平成25年度予算の概要

作成：総合政策部財政課

電話：06-6902-5869（直通）